

働き方改革アクションプラン

会社名	小田急電鉄株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------	-------------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

- （全社）2020年度までに特別条項適用者を2016年度実績から5%削減する
- （本社）2020年度までに法定外労働時間を2016年度実績から20%削減する

①長時間労働の是正（行動計画）

- 年度ごとの社内目標の設定（特別条項適用者数・法定外労働時間）
- 毎月、各部署に所属員の労働時間等実績データを周知し、長時間労働の是正を啓発
- 四半期ごとに労働時間等の実績を集計し、必要に応じて部門長との面談を実施
- 各種会議や研修を通じた管理職への意識啓発の強化
- 現業部門三六協定の上限時間引き下げ（2018年9月予定）
- 本社部門NO残業DAYの実施（毎週水曜日・給与、賞与支給日・プレミアムフライデー）
- 業務効率化・生産性向上に向けたテレワークの拡充
- 部署ごとの業務効率化施策の立案と実施

働き方改革アクションプラン

会社名	小田急電鉄株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

- 2019年度までに年休の取得日数5日未満の従業員をゼロにする

②年休の取得促進（行動計画）

- 年休奨励日の設定（毎月のプレミアムフライデー、飛石連休の中日）
- 年休取得実績の管理および、それに応じた夏季年休取得の努力義務化
- 年休の計画的取得に向けた体制の構築

働き方改革アクションプラン

会社名	小田急電鉄株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- （全社）2018年度までに男性社員の育児休業取得者を10名以上、女性社員の育児休業取得者を80%以上にする。

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

- 研修や面談を通じた管理職への意識啓発の強化
- 育児休業中の社員と上司との面談を推奨